





とうりてん『**忒利天**』

“**Trayastrimsa**”

構成・演出・美術：**チェン・ティエンジュオ**  
Conceived, Directed and Stage Design by **Tianzhuo Chen**

11.10 Fri, 11.11 Sat  
あうるすぽっと



Photo: Gianarchy

今、皆さんはどんな気持ちですか？私はずごく緊張しています。なぜなら、皆さんの気持ちが予測できないからです。日本は特別な場所で、文化的にはっきりとした個性があります。アングラが流行る一方、シャイで保守的な一面もある。ヨーロッパや中国の観客に慣れた私にとって、日本のことは良く知っているとも知らないとも言えます。

私の作品はアジアのカルチャーをベースにしているので、皆さんも共感してくれることと思います。そして、きっと分かるからこそ、ヨーロッパや中国のどの地域の観客よりも、皆さんは私の作品を理解してくれるだろうとも思っています。だから、私はより緊張してしまいます。一体、皆さんはどのような形で反応を示してくれるのでしょうか。

この作品を気に入ってくれたら嬉しいのですが、それよりも皆さんの素直な感想が気になります。本当はもっと早く日本で公演をしたいと思っていましたが、フェスティバルトーキョーにお招き頂いたことでその願いが叶いました。ありがとうございます。

今、私は緊張しながらも、とても楽しみにしています。

チェン・ティエンジュオ

**チェン・ティエンジュオ** **Tianzhuo Chen**

1985年北京生まれ。2009年セントラル・セント・マーチンズを卒業。10年チュルシー・カレッジ・オブ・アート修士課程修了。現在は北京を拠点に、ダンサーやミュージシャン、フランスのアートグループなどのジャンルを超えた協働作業を続ける。17年にはウィーン芸術週間やドイツの世界演劇祭へも招聘されるなど、世界的なアーティストとして注目されている。

『**恋の骨折り損**』  
—空愛①場—』

“**Love’s Labour’s Lost**”

作・演出：**スン・シャオシン**  
Written and Directed by **Xiaoxing Sun**

10.28 Sat - 10.29 Sun  
スーパー・デラックス

ノンノンと彼女の親友は、仕事に行かず家にいることを好む。あたかもテネシー・ウィリアムズの『ガラスの動物園』に出てくるローラのように、アクセサリやシールなどを大切にしている。色んな方向からのカメラやスクリーンに対して、べちゃくちゃと人に分からない話をし、時に進化して、ユニコーンの角が生えて身体が発光するまで決まったポーズや表情をつくる。だけど、それはプラスチックのようにもろい。

ノンノンのパソコンの壁紙はピンク色の富士山だ。彼女はタオバオで「中国製」の日本ブランドの商品を買いたさるけれど、富士山は買えない。2人は中国の異邦人で、自分たちを収納ケースに入れて東京に送り届けるなんてことを空想している。彼女たちは著作権のないコピーガールにすぎないのだ。

パソコンの異常終了を告げるブルースクリーンは、パブロ・ネルーダの詩にある『青い夜』と同じようにこの世に降りてきて、ノンノンたちに「恋の骨折り損」をさせるが、彼女たちは「Honorificabilitudinitatibus」なのだった。

スン・シャオシン



Photo: KillaB

今回、チェロと琵琶によるオリジナルの楽曲を演奏します。印象主義音楽のハーモニーとメロディ、アフリカ各地の様々なリズム、アジア独特の音色と空間、現代社会の様々な荒唐無稽さや狂気を融合した作品になっています。リー・ダイグオ

**リー・ダイグオ** **Li Daiguo**  
1981年アメリカ生まれ。雲南省大理在住。5歳でバイオリン、その後二胡、琵琶、コントラバス、チェロなどを始めた。サンディエゴ州立大学で文学と音楽を専攻。中国の古典楽器と西洋の楽器を自由に操る類稀なミュージシャン。

**スン・シャオシン** **Xiaoxing Sun**  
劇作家、演出家、批評家。1986年生まれ。中央戯劇学院卒業。天津音楽学院演劇映画科講師。中国の小劇場やインディペンデントの劇団などを紹介した著書『Re-Theatreインディペンデント演劇の都市地図』を執筆。2015年劇団en?（这是怎么回事?怎么变这样?）を旗揚げ。16年『サイバー劇場計画』を発表。FIT14シンポジウム「中国・北京-同時代の小劇場シーン-」に登壇。

『**秋音之夜**』  
“**Autumn Sounds Night**”

出演：**リー・ダイグオ**  
**シャオ・イエンペン**  
**ワン・モン**  
**ノヴァハート**

Performers:  
**Li Daiguo, Shao Yanpeng (aka SHAO), Meng Wang, Nova Heart**

11.3 Fri - 11.4 Sat  
スーパー・デラックス

今回、チェロと琵琶によるオリジナルの楽曲を演奏します。印象主義音楽のハーモニーとメロディ、アフリカ各地の様々なリズム、アジア独特の音色と空間、現代社会の様々な荒唐無稽さや狂気を融合した作品になっています。リー・ダイグオ

**リー・ダイグオ** **Li Daiguo**  
1981年アメリカ生まれ。雲南省大理在住。5歳でバイオリン、その後二胡、琵琶、コントラバス、チェロなどを始めた。サンディエゴ州立大学で文学と音楽を専攻。中国の古典楽器と西洋の楽器を自由に操る類稀なミュージシャン。

ここ数年、日本のアーティストの影響を受けて創作しています。例えば、音楽でいうと坂本龍一、池田亮司、建築だと安藤忠雄、アーティストだと杉本博司など。また、90年代に流行ったロックを聞いて育ちましたし、エレクトロニックでいうと、IDM（インテリジェント・ダンス・ミュージック）、ミニマル・ミュージックやテクノの影響を受けています。私の音楽はテクノをベースに、抽象的または深奥な空間に表現を刻むようなものです。

**シャオ・イエンペン** **Shao Yanpeng (aka SHAO)**  
1981年生まれ。2007年Chinese Music Media Awardsにて「ベスト・エレクトロニック・アーティスト」を受賞。ヨーロッパ各地でライブ活動を展開、演劇、ダンス作品への楽曲提供も行う。15年には中国人として初めてドイツのレーベル「トレンザ」に契約した。



まだ喋れないくらいの子供の頃から、「一休さん」や「恐竜戦隊コセイドン」などの日本のアニメやテレビドラマを見て育ちました。また、これまで数多くの日本のアーティスト、映画監督、漫画家、ミュージシャン、デザイナーから影響を受けてきました。今回、初めて日本に行きます。ライブ後に旅行も予定しているので、今から初来日ライブと旅行を楽しんでいます。今回のライブを楽しんでくれたら嬉しいです。

**ワン・モン** **Meng Wang**  
ニューメディア・アーティスト。「アトミック・ビジュアル・スタジオ」創業者。シャオ・イエンペンとのコラボプロジェクト「The Shape of Sound」はドイツ、スイス、スペインなどのフェスティバルで発表されている。その他、中国の演劇作品にマルチメディアを提供。

私たちはこれまで世界各地をツアーで周り、各国のフェスティバルに出演してきた、海外での知名度が高い中国のバンドです。フォン・ハイニンの優美で繊細な歌声、ポーシュエンの時に掴みどころのない、時にクレイジーなギター、シー・ルーのリズミカルで爆発力を兼ね揃えたドラム。お客さんの心をつつライブ、それはデビッド・リンチの映画のような特異な世界のようにもあります。

ノヴァハート

**ノヴァハート** **Nova Heart**  
別のバンドで活躍していた三人が2010年に北京で結成したバンド。エレクトロニックやオルタナティブの要素を兼ね揃えた、ポップでロックな楽曲を発表。15年、中国のバンドとして初めてイギリスの音楽フェス、グラストンベリー・フェスティバルに参加。Rolling StoneやCNNなど欧米のメディアにも紹介されるなど、海外からの注目度は高い。

**トーク:写真、ユースカルチャー、音楽、ファッション**  
**Talks: Photography, Youth Culture, Music, Fashion**

**各分野の先駆者が自ら語る中国ミレニアルズとその近未来**

日本のメディアがほとんど取り上げない、中国の今後を牽引するミレニアルズの実態をトークからも読み解く。4つのテーマのもと、今の中国のカルチャーシーン、ミレニアルズの動向をそれぞれのプロフェッショナルに聞く。

企画・進行：小山ひとみ（フェスティバルトーキョー） 通訳：樋口裕子（Yuko Higuchi）、サミュエル周（Samuel Zhou）

『**中国写真の世界** —ミレニアルズの写真家と自費出版の現状—』  
**Chinese Photography Now: Millennial Photographers and Self-Publishing**

10.28 Sat スーパー・デラックス

私は出版の機会に恵まれない中国の若いアーティストのために、2011年からこれまで20冊の本を作ってきました。そしてこれらの本を、ニューヨーク、東京、パリ、ハンブルクのブックフェアなどで出展し、反響を呼びました。今年是中国の寧波（ニンボー）に図書館と書店を開き、海外の一流の写真に関する本を紹介しています。「本当の中国を世界に、本当の世界を中国に知ってほしい」この想いから活動を続けています。

**イエン・ヨウ** **You Yan**  
写真集の編集者兼出版者。2009年写真集出版組織「Jiazazhi」を設立。これまで20冊の写真集を企画、出版。それらは、アルル国際フォトフェスティバル写真集賞などにノミネートされている。国内外に精力的に中国の写真や写真家を紹介している。

『**インディビジュアライゼーション:チャイナ・ユースカルチャーの流れ**』  
**Individualization: The Evolution of Chinese Youth Culture**

10.29 Sun スーパー・デラックス

改革開放を起点として、中国社会ではインディビジュアライゼーション（個別化・個性化）が進行しています。その中で人々は「自分は何者で、どのような人生を送るべきなのか」という問いに対する答えを探し続けています。そして、若者の答えが、中国社会に変化をもたらしているのです。2008年に設立した「青年志（China Youthology）」は、中国の若者の変化やビジネスと消費文化の変化を追い続け、整理してきました。今回、みなさんに紹介できるのを楽しみにしています。

**チャン・アンディン**

『**ミレニアルズの音楽家** —彼らは世界に何をもたらすのか?—』  
**Global Possibilities for Millennial Musicians in China**

11.4 Sat スーパー・デラックス

今回、私が主催する音楽レーベル「Modern Sky」を一つの例にあげて、ここ数年の中国の音楽事情、ミレニアルズの音楽家の動向を中心にお話します。中国ではここ2年の間、インディーズ、フォーク、ロック、ヒップホップが盛り上がりを見せています。今回のトークがきっかけとなり、日中の文化交流がより進展することを期待しています。

**シェン・リーホイ** **Lihui Shen**

音楽レーベル「Modern Sky」の創業者。1997年に北京で設立されたModern Skyは、中国国内で最も重要なレーベルのひとつで、約40組の音楽家を抱えている。2014年にはニューヨークでも音楽フェスを主催するなど、海外に向けても音楽家を紹介している。

**リュウ・シンシャー** **Tasha Liu**

セレクトショップ「長作棟梁」共同創業者。上海のファッション・フェスティバル「LABELHOOD」ディレクター。2015年と16年には「世界のファッション業界をつくる人たち」トップ500にランクイン。中国のファッション界を牽引するリーダーといえる。